社団法人 東京都臨床検査技師会 平成23年度 第6回理事会議事録

日 時: 平成23年10月13日(木) 19時00分~21時20分

場 所:都臨技事務所

出席者:下田,千葉,小松,藤浪,原田,荒木,水越,伊藤,工藤,鈴木,蝶名林,高城,八木,杉岡,寺島

栗田, 多田, 永瀬, 東海林監事, 沖田役員選出委員

1. 理事行動報告

 9月26日(月)
 学術部会
 荒木, 蝶名林

 9月27日(火)
 編集部会
 髙城, 八木

10月3日(木) 組織部会 原田, 杉岡, 寺島, 多田, 永瀬, 栗田

10月4日(火) 表彰選考委員会 伊藤, (千葉)

10月4日(火) 役員選出委員会 工藤

10月6日(木) 会計部会 鈴木, 水越

2. 報告事項

1) 平成23年度第5回理事会議事録についての内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

・第8回東京都医学検査学会に関して

委員会にてスケジュール案が提示された。組織部としては次の2演題を予定している。

- 1) DMAT での活躍(東京医大病院 上道技師長へ打診・許諾を得た)
- 2) 被災地などでの自衛隊の活躍に関して(自衛隊中央病院 桑原先生 調整中)
- 今員調査に関して

自宅会員調査が今月中旬に終了予定である。名簿掲載可否会員の確認を行う。

今後、名簿の管理および印刷依頼があった場合の対応方法に関して検討が必要と考える。

・来年度予算に関して

第一次案より5%の削減要請が会計部より依頼されている。

昨年度大幅に削減したので組織部としてかなり厳しい状況であるが予算案の見直しを行う。

・各地区の健康まつりに関して

保険申請や委嘱状の発送を参加者決定後順次行う。

<東部地区>

- ・江戸川区民まつり 10月9日(日) 血管年齢測定を予定
- ・江東区民まつり 10月16日(日) 血管年齢測定を予定

<西部地区>

・西部地区レクレーション バーベキュー

日時: 平成23年10月23日(日)10:00~

場所:若洲公園キャンプ場

<南部地区>

・大田健康まつり 10月23日(日) 血管年齢測定,尿検査定性検査を予定

<北部地区>

・いたばし健康ネット博 2011 11月 26日 (土) 血管年齢測定予定

<中部地区>

・大新宿まつり 10月16日(日) 血糖測定予定・乳がん触診モデルのデモ

<多摩地区>

- ・稲城市健康まつり 10月9日 (日) 骨密度測定を予定
- ・小平市民まつり 10月16日(日) 血管年齢測定を予定

【検討事項】

・特記事項なし

○渉外部

・会議の開催なし

○学術部

【報告事項】

<公衆衛生検査研究班>

・平成23年9月22日(木) 「健康食品と栄養の関連性」 総参加者数:19人(会員19人)

<血液検査研究班>

・平成23年9月15日(木) 「骨髄像をみる上で知っておきたい基礎知識」 総参加者数:103人(会員94人 非会員5人 その他4人)

・平成23年9月18日(日) 「初心者および中級者以上のための血液像・骨髄像実習講習会」 総参加者数:68人(会員64人 非会員4人)

<免疫血清検査研究班>

・平成23年9月28日(水) 「最近の感染症の話題~HAART療法に関しても~」開催予定

<生理検査研究班>

・8~9月の開催なし

<微生物検査研究班>

- ・平成23年9月16日(金) 「話題の耐性菌と検査法シリーズ(5) 耐性菌の総括 Q&A」総参加者数:89人(会員80人 学生2人 その他7人)
- <病理細胞診検査研究班>
- ・8~9月の開催なし

<輸血検査研究班>

・平成23年9月13日(火) 「輸血トラブルシューティング」 総参加者数:108人(会員102人 その他6人)

<臨床化学検査研究班>

・平成23年9月13日(火) 「脂質異常症の日常診断に役立つ生化学検査」

総参加者数:38人(会員38人)

<臨床検査情報システム研究班>

・平成23年11月18日(金)に開催予定

<一般検査研究班>

・平成23年9月15日(木) 「血管炎症候群と腎障害」 総参加者数:72人(会員72人)

<関連事項>

・生涯教育制度について

来年度より都臨技独自の会員証が発行される可能性があり、研修会受付の方法を検討する必要がある。 日臨技の生涯教育制度がどのようになるのかまだ方針が出されていないが、今後日臨技の動向を 見ながら検討していきたい。

来年度の研修会受付時には、受付端末を PC とバーコードリーダを使って行うことを検討中である。

・データ標準化事業について

今年度は 182 施設になる予定であり、試料を 10 月 18 日に作成し、発送する。 標準化委員会運営規程案を提示し、各班長の意見を頂いた。

【討議事項】

・研修会アンケート調査結果入力について

事務員によるアンケート入力に関して四役会に諮ったところ,内容について把握するうえでも各研究班 にて対応をお願いすることとなった。対応が難しい研究班は,部長が相談に応じて対応する。

事業計画について

新規・重点事業として「間違いのないデータ報告に向けて(制度保証)」・「これだけは抑えておきたい 緊急検査(緊急検査士習得へ向けて)」の2項目を研究班合同にて行うことを検討した。

2項目とも同じような内容になるので「間違いのないデータ報告に向けて」を一般・血液・臨床化学・ 免疫・情報システムの5部門合同にて行うこととし、詳細を部長が取りまとめる。

- ・大震災に関する支援について
 - 9月より2~3名の理事が支援金集めに出向き、研修会の最後に出席理事が説明し集金することとした。
- ・共催・講習会の許可願い書について

理事より, なるべく研修会の日程が重ならないように設定してほしいとの要望があり, 各研究班には 配慮して頂くようにお願いをした。

- ・第8回東京都医学検査学会について(平成24年2月19日京王プラザホテルにて) 学会企画委員会を9月29日に開催し、学会までの学会までのタイムスケジュールと会場割り振りに ついて決定する予定である。
- ・都臨技学会のあり方委員会について 答申がまとまった時点でお知らせする.

○編集部

【報告事項】

・11月号会誌について(以下,すべて入稿済み)

施設紹介は、伊藤病院

シリ-ズはエンブリオロジスト

特集(公衆衛生)は兵庫県が会誌に掲載した災害震災マニュアルを編集し掲載する

表紙には、東日本大震災の写真を情報システム研究班から提供してもらい、説明をあとがき頁に掲載 輸血の研修会報告を掲載する

査読中であった病理の投稿論文は査読の結果、掲載しないこととなった

・第8回東京都医学検査学会について

創立60周年の式典は平成24年2月17日(金)に開催予定であり、学会は2月19日(日)に行う。

学会に関しては先月の予定通りお知らせと目次のみの掲載とする。

【検討事項】

- ・2月号にシリーズを2題掲載(アイバンク・栄養サポート)
- ・8月号に掲載した「都臨技会誌原稿規定の決まり」を11月号以降掲載するか検討し,掲載しないことを決定した
- ・次年分会誌表紙の色を決める 黄色系を選定中であり、次回色見本で確認する
- ・シリーズ: H24.5 月号 治験コーディネーター 8 月号 SE 又は I S O審査員の方に依頼予定
- ・施設紹介: H24.2 月以降 何施設か候補があるので交渉中である

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告(平成23年9月30日現在) 会員数4,072名 賛助会員数70社
- ・新入会員申請のあった23名が確認された

○会計部

【報告事項】

- ・平成23年9月の収支計算書、予算管理月報、他2表については前期会計集計のため後日報告とした
- ・平成23年度会費未納について9月30日現在155名
- ・平成23年9月のおもな事業活動収支について

収入:事業収入(日輪技助成金)

支出:管理費(理事・委員行動費)

・中間監査について、事務局にてスケジュールを調整中である

○事務局

【活動報告】

10月上旬 各地区健康まつりに関する委嘱状の発送

10月11日(火) 東京都放射線技師会における公益法人化について

(下田, 小松, 藤浪, 原田, 鈴木, 伊藤)

・平成23年度中間監査日程

11月10日(木) 18:30~ 当会事務所にて開催(開催通知を発送予定)

事務所の年末年始休暇

平成23年12月28日(水)~平成24年1月4日(水)

その他

中野区障害者福祉事業団の三谷俊人様が訪問され,会誌等の発送事業の受託依頼を打診された。 現状では依頼するものはないとお断りした。

- 3) 各委員会報告
- ○表彰選考委員会

【報告事項】

- 第5回委員会議事録の確認
- ・第 40 回医療功労賞(平成 23 年度)候補者について 該当者の確認がされたが期限までの書類提出が難しいため、来年度へ継続して準備をすることとした

【検討事項】

・第 47 回 (平成 24 年度) 小島三郎記念技術賞および第 31 回 (平成 24 年度) 福見秀雄賞の推薦準備について 両賞の推薦依頼が例年 12 月初旬に当会へ届いていることから推薦準備を行うこととした 小島三郎記念技術賞については、学術部研究班を中心に協力依頼を行うこととしたい また福見秀雄賞の該当候補者については、本人の了承を得て推薦準備を行うこととした

- ・各賞受賞候補者の発掘と推薦準備について データベース化や情報収集をすることとし、吉田委員長が作成した内容を事務局で簡略化・作成すること とした
- ・創立60周年記念式典(仮称)の各賞受賞者推薦について

当会会員または当会から推薦した以外の受賞者があれば、式典に招待することを検討したいしたがって、該当者があればお知らせいただくようお願いした。

自動化学会・超音波検査学会・微生物学会・血液学会などの専門学会ついては、学術部研究班に協力していただき対象者の発掘を行うこととした

・当会永年会員のについて

表彰規程第6条第一号及び第二号の永年会員に該当する会員を確認した

対象者は、5名該当されたが継続年数と年齢のバランスが合わないため個別に確認を行うこととした

・日臨技表彰に関して

例年どおり, 各研究班には協力の依頼を行うこととした

なお、日臨技「表彰事業規程」の内容が一部改正され、医学検査学会の発表演題については抄録のみの判断となり、該当者の推薦を見送ることとした

「医学検査」第1号から第11号までの掲載論文については,宮下委員が次回委員会までにリストアップすることとした

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

· 生涯教育対象行事(9月)

都臨技研修会 8件 登録者数 482名 該当者なし 0名

· 申告 (9月)

会場研修 5 件 登録者数 8 名 自宅研修 3 件 登録者数 3 名

○役員選出委員会

【報告事項】

・次期役員選出について

会員からの推薦状の元に理事候補者に順次連絡し、承諾の有無を確認作業中である 各地区から3名ずつ選出し、18名の承諾を得るように各委員が連絡をとっている 残り2名の候補者については、各地区の推薦状を考慮し検討することとした 10月4日現在定員には至っていない状況であり、各地区の役員ならびに会員の協力をお願いしている

3. 審議事項

○議長と議事録署名人

第6回理事会の議長に下田会長,議事録署名人に水越理事と伊藤理事が選出された

○渉外部

○庶務部

第5回理事会から継続となっていた岩手県技師会へのSTI予防活動協力支援について 理事会として概ね賛成との意見が多いが、具体化するには先方が何を求めているのかを確認してから再審議する

新入会員23名が承認された

地震や台風などにより理事会開催が危ぶまれる場合の開催日変更に向けた予備日を設定することを審議したが 設定しないこととなった(適宜,対応する)

4. 共催許可願い書および特別講習会実施許可願い書について

○血液検査研究班から共催許可願い書が出され、承認された

講演名:スキルアップ検査血液学 「小児領域の血液腫瘍-成人血液腫瘍との違いー」

期日: 平成24年2月23日(木)19:00~20:30

会場:東京大学 医学部教育研究棟13階 セミナールーム 講師:斉藤 正博 先生(順天堂大学附属順天堂医院 小児科) 賛助会員:シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

○多摩地区から共催許可願い書が出され、書式の一部訂正を行うことを条件に承認された

講演名: 尿沈渣検査法 2010 4 つのポイント 期日: 平成 23 年 12 月 9 日(金) 19:00~20:30

会場:三多摩労働会館3階 大会議室

講師:米山 正芳 技師(杏林大学医学部付属病院)

賛助会員:シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

平成23年10月13日(木)(社)東京都臨床検査技師会

議 長 下田 勝二 印

議事録署名人 水越 聡子 印

議事録署名人 伊藤 里美 印